



中川賢一の

ピアノを解体して、組み立てて?!  
ピアノのしくみがまるわかり♪

# ピアノパーク

出演

中川賢一 ピアノ 荒木欣一 技術者



こんな公園、見たことも聴いたこともない!  
“ピアノの不思議”を探る冒険、  
それは未知の世界への入口…

不思議? を解明し、  
驚き! が生まれ、  
ピアノをもっと好き♪ になる



生演奏もあり♪

ドビュッシー:月の光  
ムソルグスキー:  
組曲「展覧会の絵」より“キエフの大門”

ピアノの疑問・質問  
大募集!

詳細は、  
右記ウェブページより  
ご確認ください。



2024.  
8/3(土)

1. こどもの自由研究  
11:30AM開演(11:00AM開場)

税込 全席指定	一般	1,500円
	中学生以下	1,000円
推奨	小学校高学年以上 (未就学児童入場不可)	

約70分  
休憩なし

2. おとなの自由研究  
2:30PM開演(1:00PM開場)

税込 全席指定	1,500円
------------	--------

約90分  
休憩なし

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ  
JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス ☎ 0798-68-0255

10:00AM - 5:00PM  
月曜休み ※祝日の場合翌日

チケット  
発売中

チケット  
取扱

芸術文化センターチケットオフィス ▶ 0798-68-0255  
インターネット予約 ▶ <https://www.gcenter-hyogo.jp>  
芸術文化センター2階総合カウンター

※未就学児童はご入場いただけません。  
※やむを得ない事情により、出演者等が  
変更となる場合があります。  
あらかじめご了承ください。



兵庫県立  
芸術文化センター



主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



# こどもはびっくり!おとなもわくわく♪ 一日限定、午前と午後の2度オープンする “世界で唯一の特別なピアノ公園”

ここは神戸女学院小ホール。  
360度、舞台のまわりをぐるっと客席が取り囲む、  
関西初の「アリーナ形式」のホールです。  
普段はリサイタルや室内楽、ジャズなどの  
小編成の公演を上演しています。

さて、夏休みもいよいよ本番。  
最強の日差しが降り注ぐ真夏の今日は、  
この涼しい空間で、おとなも、こどもも、  
自由研究に勤しんでみよう!

題材は、楽器の王様・ピアノ。  
世界で活躍するピアニスト、中川賢一さんが導き手になって、  
誰も知らない、見たことも聴いたこともない、  
ピアノのびっくり♪奥深い驚きの世界へ誘います。

まずは、さまざまな演奏家のピアノ調律を  
長年務めてきた技術者・荒木欣一さんの力をお借りして、  
ピアノを解体して…さらに構造を観察して…音の鳴る仕組み、音が響く理由を検証して…  
さらにそのうえピアノを引っ繰り返して、回して、あらゆる角度から音を聴いて?!  
この研究、いったいどうなっちゃうの?!こんな絶対に見逃せない!  
8月3日は、みんなでピアノ・パークに集まれ〜!!  
きみの知らないピアノの姿を、ぜひその目に焼き付けよう!



## 中川賢一(ピアノ) Ken'ichi Nakagawa, Piano

桐朋学園大学音楽学部でピアノと指揮を学び、卒業後、アントワープ音楽院ピアノ科首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。帰国後はソロ、室内楽、指揮で活躍する他、国内外の様々な音楽祭に出演。NHK-FM、NHK-BSに度々出演、新曲初演多数。ダンスや他分野、朗読と音楽のコラボレーションなども展開している。ピアノ演奏とトークのアナリーゼは好評を博す。全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。また、未就学児参加可能な演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースなども数多く行っている。音楽監督を務めたフィリップ・グラス作曲オペラ「浜辺のアインシュタイン」(演奏会形式・抜粋版)では令和4年度第77回文化庁芸術祭大賞受賞。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業、(公財)ソニー音楽財団の「こどものためのクラシック」各登録アーティスト。「アンサンブル・ノマド」、5台ピアノ「ピアノ・ツィルクス」、「Trio "N"」各メンバー。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。  
<http://nakagawakenichi.jp>

## 荒木欣一(技術者) Kin'ichi Araki, Technician

1985年渡伊。Alberto Napolitano社に入社。「GROTRIAN-STEINWEG」「C.BECHSTEIN」「STEINWAY & SONS」工場にて研鑽。その間、レナード・バーンスタイン、ブーニン、ルチアーノ・パバロッティ、ウラディミール・アシュケナージなどのクラシックから、レイ・チャールズ、ポール・マッカートニーなどのジャズ、ポップスのジャンルまで様々な演奏家のピアノ調律を担当し幅広く活躍。1992年帰国。前スタインウェイ総代理店の松尾楽器商会の技術者としてコンサートピアノの調律保守管理に努める。1999年うたまくら社入社。うたまくら社で紹介する全ての楽器の技術管理を行っている。また、有名コンサートホール、演奏家の専属調律も担当している。2004年4月NHKラジオ深夜便〜ないとエッセイ〜「調律師のひとりごと」に出演。現在、技術者向けのスキルアップ研修、若手育成にも力を入れるかたわら、子ども向け、大人向けの様々なピアノ企画もうたまくらピアノ工房で行なっている。100年前のピアノから現代のピアノまで幅広く修復維持管理、様々な公演の裏も支えている。



©Mika Ozumi



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター  
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



### 便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも  
ホールまで15分  
(阪急電車特急乗車の場合)

○阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

○JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

### アクセス

